

Windows 8は必ずWindows 8.1にアップデートしよう

今、windows8をお使いの皆様は、できるだけ早急に windows8.1にアップデートしましょう。
その理由は windows 8.1 update をインストールすることを強く勧めるからです。

これは Windows の今後の更新プログラムに必要な、重要なプログラムです。
これをインストールしないと、今後のバグ修正プログラム、セキュリティ更新プログラム、および新機能は取得されません。

(参考ページ <http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/install-latest-update-windows-8-1>
<http://support.microsoft.com/gp/lifecycle-Windows81-faq>
<http://gqjapan.jp/more/business/20131019/microsoft-windows-8>)

上記ページによると windows8.1 は windows8 のサービスパックとして位置づけられているので、windows8 のサポートはサービスパックが出ると、リリースから24ヵ月までとなってしまいます。
既に2013年10月に windows8.1 がリリースされているので、windows8 のサポートは2015年10月までとなります。

ただ windows8 から windows8.1update へのアップデートは、自動的に更新してくれません。
自身が手動で、まず windows8.1 にアップデートしなければなりません。
一旦 windows8.1 にアップデートすると、後は自動で windows8.1update にアップデートされます。

(Windows Update の設定が自動更新に設定されている場合)
尚、これから windows8.1 にアップデートすると、その中に windows8.1update が含まれているようです。

しかしこの windows8.1 へのアップデートは、今までの単純なバージョンアップではなくて、OS の入れ直しに近い感じの内容で、作業にもいろいろな注意点があります。

詳しくは以下のページを参照ください

(参照ページ <http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/update-from-windows-8-tutorial>)

したがって早めに対応しておきましょう。

現在それ以前の windows Vista や windows7 を使用されている方は、下記期限まで更新プログラムはサポートされます。(延長サポート終了日)

Windows Vista は 2017年4月11日まで

Windows7 は 2020年1月14日まで

(参考ページ <http://support.microsoft.com/lifecycle/?C2=11732>
<http://support.microsoft.com/lifecycle/?C2=14019>)